「次世代"光"創出・応用による産業振興・若者雇用創出計画」

平成30年度地方大学·地域産業創生交付金 交付対象事業/令和5年度「展開枠」採択事業

計画のポイント

- ▶ 世界有数のLEDメーカーが立地し、「LEDバレイ構想(次世代LEDバレイ構想)」により 集積するLED関連企業との連携
- ▶ 徳島大学「ポストLEDフォトニクス研究所」において、次世代光(深紫外・テラヘルツ・赤外)を 中核とした研究・開発を実施
- ▶ 大学、地域企業等と連携し、「光応用専門人材」を育成することにより、次世代光を社会実装・市場拡大



"光"を目指して 若者が集う徳島の実現!

LED王国シンボルキャラクター

L E D すだちくん

業内容

光応用専門人材の育成

『しごと』が『ひと』を呼び、『ひと』が『しごと』を呼び込む"好循環"の確立!! 企業が求める即戦力人材 光関連産業の振興

次世代光科学研究拠点「ポストLEDフォトニクス研究所 |設置

- ▶ 次世代光に関する光源開発・応用研究
- ▶ 光科学に関するトップレベル研究者を招へい
- ●深紫外(各種殺菌や医療応用等)
- ●テラヘルツ(非破壊検査への応用等) 赤外(物質計測・分析への応用等)
- 【ポストLEDの種類と応用例】

分野横断型大学院「創成科学研究科」を創設

▶ 他分野の学生も光科学を選択可能となり、 様々な分野で光科学を活用できる人材を育成

特例的・定員増により

「医光/医工融合プログラム」を創設

▶ 医光融合やアントレプレナー教育等の充実による 光応用専門人材の育成を加速

【光応用専門人材の育成】

産学官連携による「社会実装支援」

- ▶ 産学官共同研究促進のため、機器を共同利用する 「地域協働技術センター」を設置
- ▶ 新たな光応用製品・技術を社会実装・市場拡大

光応用研究の促進

▶ 特殊光を用いた新しい内視鏡診断と光治療法を開発

「次世代光インキュベーション機構」を設置

- ▶ 新規技術習得の場を提供(学内外人材育成)
- ▶プロトタイプ開発を通じた事業化戦略支援



【機器の共同利用】

特定し光治療に応用】

◆ 魅力あふれる大学づくりで徳島に若者を呼び込む! ★ 産業活性化による雇用創出

【官】本事業の主宰者である徳島県

【学】国立大で初めて"光"を冠する光応用工学科を設置した<mark>徳島大学</mark>、「阿波藍」の化学的な研究に取り組んでいる<mark>四国大学</mark>、リカレント教育等が盛んな 阿南工業高等専門学校と連携

推進体制

【産】世界で初めて青色LEDの量産化に成功した日亜化学工業(株)や豊富なLED製品開発実績を有する日本フネン(株)をはじめとするLED関連企業、

本県産業界の代表者として県内経済団体、農業協同組合中央会と連携

【金】支援期間終了後の自走性を確保するため<mark>阿波銀行、徳島大正銀行</mark>をはじめとする県内金融機関と連携

- ① 光産業の生産額の増加額 1,790億円 【H29:4,500億円 ⇒ R9:6,290億円】
- ② 光産業の雇用者数の増加数 5,300人 【H29:11,200人 ⇒ R9:16,500人】
- ③ 専門人材育成プログラム受講生の地元就職・起業数 累計134人

→ 次世代光応用製品の開発!→

④ 特許出願数(当事業関連) 累計70件 〈展開枠にて新規追加〉 【R5 ⇒ R9 : 70件】